

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	大型もしくは多発性のボーエン病、基底細胞癌	
	タイプ		
タイトル情報	論文の英語タイトル	Photodynamic therapy for large or multiple patches of Bowen disease and basal cell carcinoma.	
	論文の日本語タイトル	大型もしくは多発性のボーエン病と基底細胞癌に対する PDT	
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	BCCCCQ15-3	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (I V)	
	Pubmed ID	11255332	
	医中誌 ID		
	雑誌名	Archives of Dermatology	
	雑誌 ID		
	巻	137	
	号	3	
	ページ	319-324	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	2001	
著者情報		氏名	所属機関
	筆頭著者	Morton C	Department of Dermatology, University of Glasgow
	その他著者 1	Whitehurst C	
	その他著者 2	McColl J	
	その他著者 3	Moore J	
	その他著者 4	MacKie R	
	その他著者 5		
	その他著者 6		
	その他著者 7		
その他著者 8			

一次研究の 8 項目	目的	大型、多発性のボーエン病、基底細胞癌に対する PDT の有効性を検証する	
	研究デザイン	コホート研究	
	セッティング	イギリスの大学病院	
	対象者	大型（2cm 以上）ボーエン病 40 例、多発性（3 ヶ所以上）ボーエン病 45 例、大型表在型基底細胞癌 40 例、多発性表在型基底細胞癌 58 例	
	対象者情報（国籍）	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず （ 3 ）	
	対象者情報（性別）	1.男性 2.女性 3.男女区別せず （ 3 ）	
	対象者情報（年齢）	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず （ 22 ）	
	介入（要因曝露）	ALA 外用 PDT	
	エンドポイント（アウトカム）	エンドポイント	区分
	1	完全奏効率	1.主要 2.副次 3.その他（ 1 ）
	2		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	3		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	4		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	5		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	主な結果	基底細胞癌に関して:3 回までの治療で大型基底細胞癌の完全奏効率は 88%で、34 ヶ月の観察期間で 4 例が再発し、最終的な完全奏効率は 78%。多発性基底細胞癌に対しては 3 回までの治療での完全奏効率は 90%、41 ヶ月で 2 例が再発したため最終的には 86%。	
	結論	大型、多発性のボーエン病と表在型基底細胞癌に対しては PDT は第一選択の治療とすべき。	
	備考		
レビューワーコメント	レビューワー氏名	竹之内辰也	
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類（ I V ） 基底細胞癌は全て表在型を対象としているが、観察期間も比較的長く、再発の評価も正確に行われている。 症例集積研究ともいえるが、適当にまとまった症例を詳細かつ長期に観察しており、コホート研究に準ずるものと評価した。	